

コロナ禍で迎える新年

市長 明智忠直



新しい年がスタートしました。今年には正月の風景も、これまでとはだいぶ違った状況だと思います。本来正月といえば夢や希望、目標を持って「今年も頑張ろう」と新たな気持ちで迎えていたと思います。明日への英気を養うためには、いつもと変わらぬ日常であることが必要です。新年会などの年中行事、人とのコミュニケーション、食事や買い物、自由ができる、そんな普通の生活が戻ってきてほしいと、誰もが望んでいる正月なのではないでしょうか。

国内では新型コロナウイルスの感染者数が連日最多を更新しており、各地でクラスターも発生している状況です。北海道などには自衛隊の派遣もあり、大災害級の非常事態といっても過言ではありません。このような中、旭市では感染者数が少ない状況で推移していることは、市民の皆さんが国や県の推奨している感染予防策などを、確実に守っていた

だいている努力の表れだと思います。今、最も危惧されているのは医療崩壊が目前に迫っていることです。これは国民一人一人が意識する必要があります。高齢や基礎疾患などで定期的に通院している人も多いと思います。具合が悪くなったときに受診できないような事態は、絶対に避けなければなりません。この見えない敵との闘いを終わらせるためには、こころ一番日本人の底力を発揮しなければならぬと思います。

アメリカやイギリスをはじめ、各国でワクチンの接種が始まりました。日本でもファイザー・アストラゼネカ・モデルナ社などと供給の契約が結ばれております。3月ごろから接種が始まるといわれており、ようやく希望の光が見えてきました。

今年はおリンピック開催の年であります。少しでも夢を持てるような一年になることを、願わずにはいられないものです。



市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時

土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／1日(金・祝)～3日(日)、12日(火)、21日(木)、毎週月曜日

岡市図書館 ☎62-2560 <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

今月のおすすめ

「銀の夜」



角田光代 著
(光文社)

かつて少女バンドでデビューした三人は35歳。麻友美は娘に夢を託し、伊都子は母の呪縛に悩み、ちづるは夫の浮気に悩んでいた…。

「お探し物は図書室まで」



青山美智子 著
(ポプラ社)

悩める人々が立ち寄った小さな図書室。司書の思いも寄らない選書と付録が、自分が本当に探していたものに気付かせてくれる。

新着図書

- ほんのよもやま話 (瀧井朝世)
- 命を危険にさらして (マリーヌ・ジャックマン)
- ライフシフト (秋場大輔)
- ブロークン・ブリテンに聞け (ブレイディみかこ)
- 政治家の覚悟 (菅義偉)
- いい教師の条件 (諸富祥彦)
- 日本人建築家が建てた、海外の美しい建築(パイインターナショナル)
- あるものでまかなう生活 (井出留美)
- 東京のミュージアム100 (芸術新潮編集部)
- 棚からつづ貝 (イモトアヤコ)
- アンダークラス (相場英雄)
- 影に対して (遠藤周作)
- とわの庭 (小川糸)
- 浅草迄 (北野武)
- いつの空にも星が出ていた (佐藤多佳子)
- 復讐の協奏曲 (中山七里)
- 一橋桐子(76)の犯罪日記 (原田ひ香)
- 湖の女たち (吉田修一)
- 見果てぬ花 (浅田次郎)
- 眠れる美女たち (スティーン・キング)

おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／1月14日(木)、28日(木)

午後4時30分～5時

場所／市民会館2階和室